

令和7年度第6回山元町教育委員会定例会会議録

- 1 招集日時 令和7年9月25日(木) 午後3時00分
- 2 招集場所 山元町役場 第2会議室
- 3 出席委員 教育長 菊池卓郎
委員 大内悦夫 委員 菅野正彦
委員 横山真理子 委員 門間浩泰
- 4 説明のため出席したもの
教育総務課長 伊藤和重 生涯学習課長 伊藤孝浩
中央公民館長 今野純子
- 5 本委員会の書記
教育総務課総務班 班長 泉田智久
- 6 開 会 午後3時00分

教 育 長 令和7年度第6回山元町教育委員会定例会を開会する。

-
- | | | |
|-----|---|----------------------------------|
| 日程第 | 1 | 前回の会議録の承認 |
| 日程第 | 2 | 会議録署名委員の指名 |
| 日程第 | 3 | 教育長の報告
教育総務課長・生涯学習課長・中央公民館長 |
| 日程第 | 4 | 報告第26号 令和7年度第3回山元町議会定例会について |
| 日程第 | 5 | 議案第9号 山元町いじめ防止対策調査委員会委員の委嘱について |
| 日程第 | 6 | 議案第10号 職員の分限懲戒処分等に関し議決を求めることについて |
| 日程第 | 8 | その他 |
-

教 育 長 日程第1 前回の教育委員会定例会会議録の承認をお願いします。

門間委員 前回開催の令和7年度第4回定例会について、定例会前に内容を確認し、間違いなく記録されていることを認め署名したことを報告します。

.....

教 育 長 日程第2 会議録署名委員の指名を行います。
今回の会議録署名委員は、横山委員と大内委員をお願いします。

.....

教 育 長 日程第3 教育長報告です。

先程配りました教育長報告をご覧ください。1点目ですが、教育長会議が8月27日にありました。来年度に向けた教員採用試験、1次合格者数についてです。教職員の事故に関しては、7月までの分となります。前年度と比較をして、交通事故に関しては被害が少なく、加害が今年度は多い。人身の加害が昨年度0名でしたが、今年度は4件。また、違反に関しては、昨年度11件に対して今年度の5件という状況です。

次に、健康管理に関して、現時点7月までの段階での病休者32名で前年度に比べてマイナス5名、うち精神疾患12名、これは前年度に比べ減少しています。休職ですが、現在、休職者は13名、これは前年度に比べ、増加しているということことです。

次に、復帰プログラムに関して、既に終わっている教職員が1名、今後予定が3名ということことです。

子どもたちに関わる事故等ですが、不登校に関して、小学校は同数、中学校は減、別室登校は小学校が減、中学校は増ということで増えている。いじめの認知数に関しては小・中とも増えている。暴力行為に関して、小学校は減、中学校は増。授業妨害等に関して、小学校は横ばい、中学校は減。その他としては、特に小学校で窃盗万引き、SNSのトラブル、虐待あるいはその疑いが増えている。家庭内暴力に関しては、小学校が増えている。

(詳細は、資料により説明)

2点目ですが、議会開会中で、今回、一般質問で中学校の学力の状況や不登校の状況ということで、質問があり回答しています。データとして事前に私がまとめたものがあります。以前に似たようなものを出したことがあります、別紙につけましたので話をしたいと思います。2ページをご覧ください。中学校を開校して5年。その中で学力の状況はどのようなのですかという質問がありました。それに関するデータをまず整理しました。数字を並べていますが、一番上が令和7年度、一番下が令和元年度になります。全国の学力学習状況調査、全国中学3年生対象で国

語と数学の正答率の数字を並べています。

(詳細は、資料により説明)

次のページをご覧ください。これは県から示された機密の情報になります。

(詳細は、資料により説明)

次に、4 ページをご覧ください。これは昨年度お示したのですが、昨年度、非常に小学校は良好で、国語は全国平均で、全国平均は県を上回るような状況でした。算数に関しては、全国平均を唯一県内で山元町が上回った。ただ、中学校の国語に関しては、今年度同様、全国から下回っている。特に数学は非常に大きく下回っている。ですから、去年に比べて、小学校は今年の6年生は、成績が悪かった。中学校は、変わらずの状況かなということです。

2 ページにお戻りください。中学校を中心にまとめたものです。国語は県・全国の平均を少し下回る程度、数学は県・全国を大きく下回る状況。小学校に関しては、令和5年度にかけて県・全国との差が小さくなってきて、令和6年度には、県・全国を上回った。

学力に関しては町で標準学力調査を、小学校1年生から中学校3年生までやっています。特に中学校に関しては1年生から3年生、全部やっています。5 ページをご覧ください。学校の標準学力調査のこれまでの状況です。令和元年から標準学力調査を始めました。

(詳細は、資料により説明)

2 ページに戻っていただきまして、今話した内容を、真ん中のところを文章でまとめたものになります。下のところ、要因ですが、やっぱり、中学校での指導というのに問題があるのではないかな。それから、子供たちの家庭学習の時間です。これも問題ではないかなと捉えています。

(詳細は、資料により説明)

続けて、6 ページをご覧ください。不登校の状況に関して、これについては、今お話をしたかと思いますが、改めて、町の状況について数値を入れてまとめています。概況というところでお話しすると、平成25年から28年までの不登校は小学校2、3人でした。中学校は2つの学校を合わせて10人から11人。29年から30年に関しても小学校は変わらず、4校合わせても2、3人、中学校が平成の終わりごろ、増えた。2校合わせて16人とか25人になりました。令和に入って、元年から3年までは、小学校が微増、中学校10人台の後半が続き、令和4年度に入りますと急増しています。小学校は10人台に入り、中学校は20人台に入る。その要因として、ここに挙げました。下の方に青字で書いた、令和6年度の小中学校の不登校要因となります。これは学校から報告してもらっている要因を分類したものです。主な要因ということ

で分類してあります。それによると、体調不良を訴えての不登校が多い。後は対人不安であるとか、小学校時代も含めた子供同士のトラブルを引きずる、学習不安など、ただ、これは主なもので、こういうふうに分けましたけども、一つの要因で不登校になっているということではなく、やはり二つ以上の要因がいろいろ絡み合って不登校に至っているというのが多いかなと思います。増加の背景について、前からお話していますが、コロナ禍というのが大きな影響となっており令和4年に急増している。山元町だけの話ではなくて、やはりコロナ禍の影響で、子供たちも足止めをくらったりしながら、人との関わりが減る、あるいは家庭生活も親御さんも含めて不安定になる。そういうことが、影響しているかな。大人はいろいろ経験をしていますので、こういう時期を経験しても、そういうこともあったなぐらいの感じで相対化できるかなと思いますが、子供はそうはいかない。その時の傷みみたいなのを大きく引きずるケースが多い。それは、不登校という形で、現れているのかなと思っています。以上、まとめたデータを申し上げました。

最後にその他ですが、県の方で算数チャレンジの大会を毎年やっています。3, 4人で子供たちがチームを作って、出題された3種の問題を、チームで回答するという大会です。以前、県大会へ出場した学校もありました。今年度は坂元小、山一小が参加しました。9月20日に行われました。予選の段階ですが坂元小、山一小の本選出場チームで一人ずつ満点賞をとった。本選の結果ですが、坂元小50点台、山一小70点台でした。参加は大体30チームぐらい。上位は95点ぐらいの点数だったということです。山一小の70点台で10位ぐらいかなということを知っています。

それから、教員の研修ということで、坂小でいろいろ宮教大とのつながりもあり、先生が、ユネスコ協会主催による減災教育プログラムということで、気仙沼へ行って研修をして、東京に行って山元町坂元小の防災に関する取り組みを発表するということがあります。それから同じく坂元小で、総合教育センターの長期研修に行っています。p4cの取り組みに力を入れているのですが、宮教大の上廣倫理アカデミーを通してハワイと日本のつながりがあり、p4cを一生懸命やっているということで、派遣してもらうことになりました。あと、これも坂元小なのですが、割と経験がある先生がp4cを活用した道德の授業、これも宮教大の上廣倫理アカデミーというところからの推薦があつて、東京書籍という教科書会社のホームページの方に掲載されるということです。

最後に山二小の記事が伝承ロード縁、3. 11 伝承ロード推進機構という冊子に載せてもらいました。資料の最後につけました。7ページに新校舎震災復興のシンボルということで、防災の取り組みや能登半島地

震の現金寄付が取り上げられ記事になっています。

次に、事故報告です。今回は教職員の事故が2件。

(詳細は、資料により説明)

児童生徒の事故に関しては2件です。

(詳細は、資料により説明)

私からは、以上です。これまでの件について、何かありましたら、お願いします。

菅野委員 中学校の数学の件のですけれども、このように分析をして連動してやってきた。中学校の数学を何とかしなくてはいけないと、やってきたが良くない。根本的に考え方を変えて、やっていくしかないという数値が出ている。教育長さんが分析されたみたいに、中学校での授業と家庭での学習の見直し。家庭での学習を自由に勉強していいというふうな状況の中で、チャレンジするとか、できない問題をやってみるとか、ここまではやるとか、そういうふうな取り組みをしっかりとやっていかなければならないかなと思います。家庭での数学の学習時間を、できるだけ増やしていく。どうやったら、子供たちが分かるような授業に持って行けるのか、そこら辺を改める必要があるのではないかなと思います。

教 育 長 小学校では、それなりにできるようになった子が中学校に行くのですが、そこを活かすような状況になっていない。今回は全国学力調査と標準学力調査で国語・数学を取り上げましたが、標準学力調査の方は他の教科もやっています。英語、理科、社会そちらに関して必ずしもいいという状況ではない。やはり学校での指導、あるいはもっと根本的には学級づくりとか、そういうところからしっかりとやっていかなければと思います。小幼連携、小中連携という取り組みをやってきて、小幼連携ができてきて、小中連携だといった時に、改めて指導の仕方とかを先生方に意識してやってもらわないと、どうしても片手落ちになってしまう。子供達が、かわいそうな状態で卒業ということになりかねないなと思います。その辺は、今後こちらでもいろいろとアドバイスをしていきたいなと思います。

大内委員 中学校で1年生と2, 3年生では、取り組み方が違います。授業をしているの感触は、2, 3年生と1年生は全然違う。1年生は反応がいい。2, 3年生とは、かなり入学段階から違っていた。1年生はいい状態で入ってきているが、慣れてきて、少し差が出てきたかな。家庭学習時間は少ない。強制的に毎日宿題を出してやるという方法もあるかもしれま

せんが、とにかく数学に関しては繰り返しやるしかない。

教 育 長 学年によって違います。やっぱり小学校の時の、その学年、4つの小学校を合わせてみた時の違いというのがあります。そういう点では、今の中学2・3年生というのは、小学校時代に少し問題があったかと思う。算数や標準学力調査等を見ると、そんなにひどいわけではなかったかなと思います。それ以上に中学校で、やっぱり子供たちをうまく活かすとかのせるということが出来るか。何か聞いた時に明るく反応を示すような、そういう、子供達との関係やクラス作りをしていかないと駄目かな。そういうところを意識してやっていく必要があると思います。

大内委員 2年生の反応が一番鈍い。3年生よりも1年生は、入学当初は、だいぶ反応があったが、最近は少し大人しくなってきた。

教 育 長 今2年生という話がありましたが、全国学力調査と別に、県の学習意識調査というのがある、この対象が中学校2年生と小学校5年生です。学年違いますが、これを見た時に、中学校2年生は平日全く勉強しないが40数パーセントでした。半分は勉強してない。だから3年生になったら厳しいなと思って見えています。やはりそこら辺です。逆に、勉強しない時間何しているのかというと、スマホゲームをやっているということかなと思う。その指導と家庭との連携が非常に大事なかなと思います。とにかく、中学校と教育委員会と一緒に、中学生を育てていきたいかなと思います。

門間委員 毎年、結果が出ていますが、中学校で取り組んでいること等ありますか。前年度こうなったので、今年度はこういったことやってみようなど、なんか変わった取り組みはありますか。12月に悪くなって、さらに2年生になると悪くなるというデータが毎年示されている。その結果をみて、中学校で何か取組をしていたりするのですか。

教 育 長 一応そういうことをできるようにはなっている。標準学力調査を4月、12月にやる。例えば中1であれば小6の時、中2であれば中1の時の勉強はどのくらい身につけているかというのを4月に見る。そうすると、どのくらいのレベルかというのを前提に指導をしていく。丸1年ではないですが、12月段階でほぼ1年近く、8、9ヶ月になります。そこでどのくらい定着しているのかを見ます。結果をみて、学校それぞれで分析をして、今後こういう取り組みをしていきますという対策を立てて、それを保護者へも知らせるような形になっています。それは各学校でや

っていることで、早い話が学年担当の数学の先生、国語の先生がこういう結果だったから、今後こういうふうにやりますとはいうものの、実際それをやれているか、身になっているかというところ、そうではない。小学校の方は4月の段階から12月段階で、状況が変わるということが結構あります。やはり先生が力を入れたところは、うまくできている場合もあるし、うまくいってない場合も、学年によってあります。中学校もそういう取り組みはしていますが、なかなか結果につながっていない。

門間委員 生徒の意欲の問題ですか。

大内委員 小学校は1クラスに教員1人。教員の指導力もあります。中学校になると例えば数学、全学年で2人。各学年、単独で担当になると自分の責任というようになれば、ある程度やれる可能性はある。

教 育 長 大内委員に付け加えて言うと、中学校には数学教員が3人います。ところが1人がずっと病休を取っています。だから3人体制ですが、学級の数からみて2人で十分ということなのです。もう1人の人と2人で組んで、TTということで、授業をやるように、上手く中学校で学年に分けてやるのですが、それがなかなかできてない状態がずっと続いています。それで人が足りないということで、大内先生にお手伝いいただいています。中学校がタイミング悪くそういう状況がここ何年か続いています。そこをなんとかしたいなとは思っています。

菅野委員 やはり数学・算数は繰り返し、繰り返し、繰り返しやって、覚えていく。それから数をこなさないと定着しないと思います。そうすると授業時間、中学校60分ですが、その時間の中で繰り返すとか、数をこなすというのはなかなか難しいのではないかなと。そうすると、やっぱり家庭でそこを補うみたいなのところが必要になってくる。家庭でやる方法を考えていかなければならないかと思いました。

教 育 長 今の山元中学校の校長先生が指導主事をやったことがありますので、勉強への取り組み方、教員の指導等、相談しながらやっていきたいと思っています。

横山委員 中学生で塾などに行っている子はいますか。なかなか家庭では学習するということは難しいと思います。放課後の補習等やっていたりするのですか。

大内委員 結構います。3年生なんか特に。行っている子がそれだけの力があるかという、どうかな。

教 育 長 3年になって頑張ろうと思っても難しい。

横山委員 そうですね。

横山委員 なかなか家庭でわからない所を勉強するのは、難しいと思います。特に数学は難しい。もちろん親なんか教えられない。

教 育 長 学校の状況、家庭の状況によると思うので、また、塾に行ってくださいと言えるものでもない。学びの森の方たちに放課後みてもらったりしている。

大内委員 普通の数学の授業中にも入ってもらっています。説明する部分はみてもらって、問題を解いている時に入ってもらっている。2人から3人で見ているので、少しは目が届くようになっていいると思う。

教 育 長 学びの森は、もともとは中学校にしか行ってなかったのですが、震災後に彼らがボランティアみたいにしてやっていたのを、国からお金をもらうような形で、中学校でもやってもらうようになりました。小学校も底上げをするということで、小学校へも回ってもらえるようにしました。予算の関係で、以前のような回数、人数の配置はできなくなっているのですが、中学校へ何人か行ってもらって、夜にひだまりホールでもやってもらっています。

教育総務課長 週2回と次の週は週1回というサイクルでやっています。30人ぐらい参加していて、今、班長とも話していたのですが、そのうち20人は勉強目的、そのうちの10人は居場所づくり。

教 育 長 ただ、夜行くことで安心してしまったような感じになっている。

教育総務課長 塾に行つて勉強をやりきれているかという、そうでない子が多らしい。塾に携帯を持って行って、携帯をいじっているというのがあるらしい。なかなか勉強に集中できない現状のようです。

教 育 長 そうかもしれないのですが、やっぱり学校の指導、あとは家庭学習で近づけられるようにというのが目標かなと思います。それでは、次に教育総務課長報告をお願いします。

教育総務課長 はい。教育委員会の行事として、主な行事を報告します。

(1) 教育委員会（教育長出席）の主な行事

9月	3日（水）	民生委員推薦会	役場
	5日（金）	令和7年第3回議会定例会	役場
	～26日（金）		
	6日（土）	私立中高入試等説明会	岩沼市
	8日（月）	指導主事訪問	山一小
	16日（火）	第5回小中学校長会	坂小
	19日（金）	秋の交通安全運動出発式	役場
		亘理郡中学校弁論大会	山元中
	20日（日）	ユニバーサルな学習	
		「楽しく学ぼう 大條家茶室此君亭のこと」	茶室
	24日（水）	決算特別審査委員会（三役）	役場
		第1回教育支援委員会	ひだまり
	25日（木）	第6回教育委員会定例会	役場
		山元町授業研究会	山小
10月	1日（水）	いじめ問題対策連絡協議会	ひだまり
	2日（木）	部活動地域移行検討協議会	ひだまり
	3日（金）	区長会議	役場
	5日（日）	全国育樹祭	利府グランディ21
	6日（月）	第4回小中学校教頭会	坂小
	10日（金）	仙台管内教育長会議	ホテル白萩
		仙台地区教科用図書採択協議会	ホテル白萩
	14日（火）	第6回小中学校長会	山二小
	15日（水）	第1回小中一貫教育推進委員会	役場
	24日（金）	第2回総合教育会議	役場
		第7回教育委員会定例会	役場
	25日（土）	山元中学校文化祭	山元中

以上が教育委員会としての主な行事となります。

次に教育総務課の主な行事について報告します。

(2) 教育総務課

9月	5日(金)	令和7年第3回議会定例会	役場
	～26日(金)		
	8日(月)	指導主事訪問	山一小
	16日(火)	第5回小中学校長会	坂小
	18日(木)	教務主任者会	山元中
		導入可能性調査等業務第2回打ち合わせ	役場
	24日(水)	第1回教育支援委員会	ひだまり
		交通安全パレード	山一小
	25日(木)	第6回教育委員会定例会	役場
		山元町授業研究会	山小
	26日(金)	交通安全パレード	坂小
	29日(月)	交通安全パレード	山小
10月	1日(水)	いじめ問題対策連絡協議会	ひだまり
	2日(木)	部活動地域移行検討協議会	ひだまり
	6日(月)	第4回小中学校教頭会	坂小
	9日(木)	就学児健診	中公
	14日(火)	第6回小中学校長会・当初予算説明会	山二小
	15日(水)	第1回小中一貫教育推進委員会	役場
	17日(金)	特担者会	山一小
	21日(火)	郷土料理体験事業	山小
	23日(木)	子ども笑顔・地教委キャラバン	役場
	24日(金)	第2回総合教育会議	役場
		第7回教育委員会定例会	役場
	25日(土)	山元中学校文化祭	山元中
	28日(火)	郷土料理体験事業	山二小
	29日(水)	郷土料理体験事業	坂小
	30日(木)	郷土料理体験事業	山一小

いじめ不登校との状況です。8月分になります。別紙をご覧ください。
夏休み明け分になります。No.1不登校数につきましては、前回より3人増えまして、24人になりました。当月の新規については、山一小1人、山元中2人。No.2病欠欠席については、変更なし1人。No.4その他の理由欠席数は、累計3人。山一小が前回説明した海外長期滞在、山元中1人。No.5別室登校（保健室等）利用者数10人ということになります。No.

6いじめ認知件数7件。こちらは3件増。No. 8いじめを受けた実人数15人。No. 10いじめの今月解消数4件。新規の継続中はございませんでした。解消率100%ということになります。No. 11暴力行為の状況、4月からの累計については変更なし。No. 12～24の案件についてはございませんでした。次に、ケアハウスの状況でございます。8月につきましては、児童生徒支援人数9件。不登校9。保護者支援数10件。開所日数11日。来所支援6人。不登校数6人。継続児童生徒数6人。心のサポート32回。学びサポート11回。自立サポート32回。保護者への支援9回。学校支援については、支援児童生徒数3回。不登校数3回。継続等児童生徒数3回。学校訪問回数12回。心のサポート5回。自立サポート5回。保護者への支援1回。家庭訪問等支援についてはございませんでした。以上となります。

(詳細について、資料により説明)

教 育 長 他に質疑等、ありますか。

大内委員 今度の土、日、中学校の新人大会があります。あと10月のいつから2学期になりますか。

教 育 長 10月10日に1学期が終わって、16日からです。
今、新人大会の範囲が名取から山元までで、多数の会場でやるので、見に行くのも全て回れません。他に何かないでしょうか。
なければ生涯学習課長、報告お願いします。

生涯学習課長 はい。それでは、生涯学習課の主な行事を報告します。

9月 1日 (月)	県共生社会コンソーシアム	県庁
	みやまっこクラブ	山一小
4日 (木)	県子育てサポーターリーダー養成講座	県庁
5日 (金)	はまっこキッズ	坂小
7日 (日)	ジュニア・リーダー定例会	ひだまりホール
	大條家茶室一般開放日職員解説対応	茶室
8日 (月)	家庭教育学級・幼児学級②	山小
	茶道教室③	茶室
9日 (火)	家庭教育学級・幼児学級②	山二小
10日 (水)	家庭教育学級・幼児学級②	坂小
	県部活動地域移行フォーラム	県庁
11日 (木)	家庭教育学級・幼児学級②	山一小

12日(金)	深山山麓少年の森運営委員会 はまっこキッズ	少年の森 坂小
13日(土)	大條家茶室一般開放日職員解説対応	茶室
14日(日)	震災遺構中浜小学校「防災講演会①」 管内子ども会育成連絡協議会研修会	震災遺構 岩沼市
16日(火)	県共生社会推進事業研修会 山下小箏ボランティア(4学年)	県庁 山中
17日(水)	大條家茶室一般開放日職員解説対応 山下小箏ボランティア(4学年)	茶室 山中
18日(木)	なかよし会 トレーニング器具講習会	こどもセンター 町民体育館
19日(金)	仙台管内生涯学習担当者会	仙台合庁
20日(土)	ユニバーサルな学びの場② 「楽しく学ぼう 大條家茶室此君亭のこと」 YVC虹派遣依頼対応	茶室ほか こどもセンター
22日(月)	みやまっこクラブ	山一小
23日(火・祝)	みやぎスポーツDAY	グランディ21
24日(水)	大條家茶室一般開放日職員解説対応 ふるさと歴史学習会茶室草刈り清掃	茶室 茶室
25日(木)	地域学校協働本部打合せ	山一小
26日(金)	はまっこキッズ	坂小
28日(日)	文化協会主催 第27回文化推進事業 「此君亭 秋の集い」	茶室
29日(月)	みやまっこクラブ	山一小
30日(火)	文化財保護委員会(移動研修) いきいきシニア講座 防災訓練	福島方面 中公 おもだか館
10月		
1日(水)	子育てサポーターリーダー養成講座	県庁
2日(木)	穴水町議会行政視察 第8回学校部活動地域移行検討協議会	震災遺構 ひだまりホール
3日(金)	はまっこキッズ	坂小
4日(土)	スポーツ少年団指導者・親の会合同会議 大條家茶室一般開放日職員解説	ひだまりホール 茶室
5日(日)	ジュニア・リーダー合同定例会	亶理町保健福祉センター
6日(月)	地域活動・放課後子ども教室指導者研修会 みやまっこクラブ 茶道教室④ 茶道クラブ⑤	山一小 茶室 坂小

7 日 (火)	坂元公民館まつり実行委員会 宮城県巡回小劇場 管内子ども会育成連絡協議会理事会 いきいきシニア講座②	おもだか館 坂小 岩沼市 おもだか館
8 日 (水)	仙台圏域共生社会研修会 管内社会教育主事研究協議会 大條家茶室一般開放日職員解説	富谷市武道館 富谷市武道館 茶室
9 日 (木)	東日本大震災アーカイブ宮城巡回相談 県図書館巡回訪問	役場庁舎 おもだか館
10 日 (金)	仙台地区青少年育成市町村民会議協議会 第1回二十歳を祝う会実行委員会	塩竈市民交流センター ひだまりホール
12 日 (日)	YVC虹秋イベント 「虹☆ハロ～おばけ勾玉を作ろう～」 大條家茶室一般開放日職員解説	ひだまりホール 茶室
13 日 (月・祝)	震災遺構中浜小学校「防災講演会②」	震災遺構
14 日 (火)	いきいきシニア講座③	中公
15 日 (水)	大條家茶室一般開放日職員解説	茶室
16 日 (木)	派遣社会教育主事巡回訪問 トレーニング器具講習会	中公 町民体育館
17 日 (金)	管内生涯学習担当社会 はまっこキッズ 宮城県シニアスポーツ大会（県老連）	仙台合同庁舎 坂小 女川町
18 日 (土)	ユニバーサルな学びの場③ 「深山山麓少年の森を楽しく体験しよう」 茶室で民話語り「聞きさございん」	少年の森 茶室
19 日 (日)	スポーツ少年団ミニオリンピック	町民グラウンド
20 日 (月)	みやまっこクラブ（りんご狩り）	永谷耕一氏園地ほか
21 日 (火)	管内社会教育拠点施設訪問（公民館等） いきいきシニア講座④	おもだか館 おもだか館
23 日 (木)	子育てひろば「きらり」③	こどもセンター
24 日 (金)	はまっこキッズ 乳幼児健診時出張図書室	坂小 保健センター
27 日 (月)	みやまっこクラブ	山一小
28 日 (火)	管内社会教育員連絡協議会移動研修	富谷市
30 日 (木)	なかよし会	こどもセンター
31 日 (金)	はまっこキッズ いきいきシニア講座⑤	坂小 中公

（詳細を資料により説明）

教 育 長 質疑等あれば、伺います。

（「無し」の声有り）

教 育 長 それでは、次に中央公民館長に報告させます。

中央公民館長

9月30日、いきいきシニア講座の方が開講になります。全部で5回、10月31日まで開催されます。人数は、現段階で34名となっております。10月6日、坂元公民館祭り実行委員会。おもだか館で開催されます。9日、県図書館巡回訪問。おもだか館で行われます。17日、宮城県シニアスポーツ大会。こちらは老人クラブの関係ですが、女川町で開催されます。21日、管内社会教育拠点施設訪問。公民館事業につきまして、おもだか館で開催されます。いきいきシニア講座の公開訪問となっております。24日、乳幼児健診時出張図書室。保健センターで行われます。健診に図書司書が出向いて登録や絵本の紹介をする事業となっております。以上です。

以上が、中央公民館の報告になります。

教 育 長

質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

.....
教 育 長

日程第4 報告第26号 令和7年度第3回山元町議会定例会について。事務局からお願いします。

教育総務課長

報告第26号 令和7年度第3回山元町議会定例会について報告させていただきます。本議会の一般質問通告一覧表をつけてありますが、議会については、5日から最終日26日までとなっております。

今回につきましては、7人の議員から大項目14項目の詳細が36項目の質問が出ております。この中で教育委員会関係は、No.2番と3番と4番と7番の議員から、質問を受けております。通告番号No.2番につきましては、子育て定住推進課の方の内容になります。児童クラブでの給食の提供ということです。これは施設的にあと設備的には難しいということで答えております。通告番号No.3番につきましては、人材育成ということで、小中高生の教育旅行について。議会定例会第1回目の時に質問いただいたような質問の流れになっております。通告番号4番につきまして、こちらが先ほど教育長からあった学力の関係です。中学校開校から5年が経ち、どんな形になっているのかというような内容の質問になります。通告番号7番につきましては、避難所等の関係です。(4)の2番です。学校体育館のエアコン設置の加速化というところが入ってきております。こちらの方も国の補助を使いながら早急に取り組むというような回答になりました。

次のページから、一般質問の回答書、教育長答弁文になります。最後に町長答弁もついております。

総括質疑については大項目が3項目で詳細8項目です。こちらについて

て教育委員会関係はございませんでした。

明日、議案第48号 令和7年度山元町一般会計補正予算の審議が行われます。提案している内容につきましては、補正予算書の5ページになります。山元町立山元中学校校舎長寿命化改修基本計画策定業務に要する経費ということで、今年度から令和8年度まで、将来的に大規模改修、長寿命化計画の改修というのがあります。こちら再編小中学校ということになりますので、優先される計画となり概算費用の算出のため調査を行うということになります。

11ページでございます。上から3段目でございます。6教育費の県補助金になります。こちらは小中学校の分です。小中学校のスクールサポートスタッフの補助金を県からいただいている内容です。歳出の方で行きますと、19ページになります。10教育費になります。この中で教育総務課と次のページの生涯学習課の部分につきまして、人件費の総務課分での増ということで、定例的なものになります。その中で教育総務課の分で、事務局費の7報酬費、こちらが小中学校一貫教育推進委員会の委員謝礼ということと、旅費、印刷製本費、13使用料及び賃借料がバスの借り上げということで、補正を行ってもおります。これは委員会を開催しまして視察を行うということ、バスの借上げをしております。12委託料につきましては、1,000万ほど計上しております。測量設計業務委託料ということになります。こちら、再編小学校小中学校の関係での費用になります。報告第26号については以上となります。

教 育 長 質疑等あれば、伺います。

菅野委員 体育館のエアコンの件についてです。最近ここ2、3年は暑くて夏休みでなくとも、その前後でもかなり暑い日があります。体育館での体育の授業も、熱中症指数との関係でできないような状況もあるのではないかと思います。国の方で臨時特例交付金というふうにあるわけですが、具体的にはどういうふうな状況で、いつ頃までとか何かそういったものはあるのでしょうか。

教育総務課長 体育館のエアコンの関係ですが、本日ですが町長、副町長、教育長、総務課長、企画財政課長の方へ頭出したような内容になりまして、答弁の中では当初予算で、予算措置していくということでした。担当課としては補正の中で12月補正あたりに、設計費を組んでいきたいと思っております。再編小学校の関係がございますので、条件的にこの臨時特例交付金というのが令和6年12月に国の方で補正した内容の制度で、学校体育館でも避難所に指定されている体育館ということの指定があります。それに合致するような形での交付金となります。今後、体育館が残らないと、なかなか交付金がもらえないのかなというところと、今回の交付金は、今まであった制度と2つ目になりますが、機密性を上げ

てエアコン設置してくださいというような内容だったのですが、エアコン設置してから機密性を上げる工事でもいいというような制度になりました。気密性をあげることができる体育館かどうかというのもありますので、それらを今後検討しながら設計を入れていくということ。ただし採択されるのが、どうしても、設計を組んで概算費用のエントリーをするのが、来年の5月頃から始まって10月に決定ということで、翌年度に補助決定の通知をもらうようになります。設計始まってからつけるまで約2年かかるような状態です。そういう状況ですので、来年度ではなくて、順調に行けば再来年度の夏前に設置工事ができるのではないかなという見通ししております。

ただし、国の方でもかなりアナウンスしていますので、今回、各地でエアコンが急に進む恐れがあり、国の予算が間に合わなかったり、需要が高まって、エアコンが届かなかったりということが見込まれる。このため、少し早い段階で補正を組みたいと考えております。以上でございます

菅野委員 そうすると中学校がなんとかやれそうなところはあると思いますが、できるだけ早くお願いします。

教育総務課長 設置場所については、中学校、小学校の新しい体育館あたりを考えております。

教 育 長 他に何かないでしょうか。

.....
教 育 長 次に、日程第5 議案第9号 山元町いじめ防止対策調査委員会委員の委嘱について、事務局お願いします。

教育総務課長 議案第9号 山元町いじめ防止対策調査委員会委員の委嘱について。1枚おめくりいただきますと、1番が委員会の名称、2番が任期、3番が名簿ということになります。こちらのいじめ防止対策調査委員会につきましては、前回、ご説明した内容になります。任期が令和7年9月1日から令和9年8月31日ということになります。名簿に記載の委員を委嘱したいと考えております。その中に、学識経験者としてスクールカウンセラーの方と事務局兼務で教育総務課の方から2名を入れて、書類を確認するという作業になります。1回目は10月30日を開催予定としております。以上でございます。
(詳細を資料により説明)

教 育 長 ただ任期の2年を見通して委員会を開催するということではなく、できれば年度内に調査を終えて、報告できるようにしたいなど思っているところです。この件について何かありますか。なければ委嘱ということによろしいでしょうか。

（「了承」の声有り）

.....
教 育 長 次に、日程第6 議案第10号 職員の分限懲戒処分等に関して議決を求めることについて、事務局からお願いします。

教育総務課長 議案第10号 職員の分限懲戒処分等に関して議決を求めることについて、提案させていただきます。前回、事故報告で報告させていただいた内容になっておりが、調書の方で説明させていただきます。
（詳細を資料により説明）

教 育 長 最後の調書の処分覧の文書に誤りがありましたので、修正いたします。

教 育 長 本件内容でお認めいただくことで、終わりにしたいと思います。

.....
教 育 長 次に、日程第7 その他。事務局よりお願いします。

教育総務課長 これが先程お話ししました、その他で説明させていただく資料になります。明日審議される補正予算案は、2番と3番に記載されております。こちらを急遽、区長会にて説明するということになります。再編小学校の今後の進め方についてということになりますけれども、1番の学校形態の検討について、こちらは令和5年から、在り方検討委員会、あとは令和6年11月から、在り方専門委員会を設置しまして、方針案を固めてきております。方針案としましては、小中一貫校の6・3制でスタートをし、その後検証を行うということで、説明を行ってきたところです。これについては、小中一貫教育推進委員会を設置し検討ということになります。今後につきましては、これを方針案から方針へ更なる検討を行っていくということになります。その中では小中一貫教育推進委員会の中で、視察や先行事例に関する確認を行って検討を進めることとしております。

こちらがソフト面になります。2番からハード面になります。施設配置にかかる課題についてということになります。現在、左の方の写真に

つきまして、これは山元中学校と山下小学校の上空からの航空写真になります。これを赤と黄色で囲っているような状況になります。(1) 現況測量図の未整備ということから、山元中学校より山下小学校敷地周辺の測量調査を実施したいと考えております。これについては、今後、施設計画等の策定に当たって正確な敷地情報が必要になります。この為に、敷地外を含む一定範囲(赤囲み)、地形や排水状況を把握するための調査範囲の現況測量を実施するということになります。これは赤囲みの箇所を買収したりするのではなく、配置をした際に調整池を移動させなければならなくなる場合がありますので、高低差を確認するような内容が含まれております。主な業務内容としましては、基準点の測量ということで、測量の基準となる、位置・高さを定めるもの。これが45地点。赤囲みの中で行います。あと路線測量、これは周辺道路を含め全体的な地形を把握するという事で、これは赤の周囲の部分で一点5kmということになります。現地測量につきまして調査範囲内の状況を把握するという事で、こちら全体で9haぐらいになります。こちらの測量を行う内容が明日の補正予算の中に含まれております。それが1,000万ということになります。赤枠は周辺の部分と、黄色枠については敷地ということになります。地形や排水状況を把握する範囲が赤囲みとなりますので、用地取得ということではないということの注意書きが記載しております。

2番目、施設の劣化状況の未確認ということです。こちら左の方に、出典が山元町学校施設長寿命化計画とあります。これは令和2年3月に策定した長寿命化計画の計画表になります。山下中学校時代に策定しております、現在山元中学校になっておりますが、第1期、第2期と期間を区切って進んでいきますが、ちょうど再編する時の令和12年から、大規模改修が入ってくるということになります。この4.76という数値につきましては金額です。4.76億円ということです。体育館では一点4.6億円ということで令和2年当時の金額が記載されております。第3期になりますと、令和22年からは長寿命化回収というのが入ってきて、その金額が校舎と体育館というところで記載がございます。これを今回、小中一貫教育学校とする際に、どの部分を優先的に回収していくかという調査の計画と、概算の費用を算出していくような内容になります。こちらが文面の中に記載のある通り、令和2年3月策定の長寿命化計画では先の通りとしておりますけれども、改修の優先順位や現時点の概算個人の把握に当たって、建物の劣化状況を確認する必要があるため、建物調査を実施するということになります。令和7年度から来年度までの、期間の限度額を示している内容となります。主な業務内容につきましては、現実調査改修計画概算工事費の算出仮設計画と解約工程、

あとコンクリートの圧縮試験等ということで、これは長寿命化の方の内容になります。長寿命化改修では建物の構造的な強化機能の更新ということになります。大規模改造につきまして劣化の修繕、壁等、耐久性美観の改善ということが行われる改修になります。こちらが明日、提案される補正予算の方に載っている内容になります。

3番の今後の対応でございますが、今回補正の方にソフト面とハード面の内容を提案させていただいております。1番は小中一貫教育推進委員会の設置ということで、旅費等含め委員報酬等々の補正を行っております。①については委員構成としまして、教育長・学校長5名、学識経験者2名大学関係の先生を含めました、8名で構成して、推進委員会を開催していきます。所掌事務としては、小中一貫教育の狙い及び学校形態に関すること、こちら先ほども申し上げたとおり、方針案から方針へ固めていくということになります。検討期間につきましては、10月から令和9年3月末までということで、令和8年度になります。令和9年度からは準備委員会を設置するような内容になり、方針をこの期間で決めます。それから、委員報酬、視察研修、こちらは11月7日に女川小中学校の公開研究会がございます。（2）についてはハード面になります。測量調査及び改修計画の策定ということで、①番が山元中学校、山下小学校周辺の測量調査業務、②番が山元中学校校舎と長寿命化改修基本計画策定業務、こちらが債務負担行為で令和8年度に支払いが生じることから、限度額の設定となり、2,000万ということで設定しております。これが今回、提案させていただいている補正予算の具体的な内容になります。こちら、議会可決後、発注の準備を進めていくということになります。

もう一点のその他ですが、次回開催は10月24日になります。総合教育会議が13時30分から、定例会が15時からということにしております。場所は第2会議室で行わせていただければと思っております。総合教育会議の議題について、今、検討中ですが、2案ぐらい出せばなと思っております。以上でございます。

教 育 長 再編小学校の今後の進め方を、今度、区長会へ進捗状況を説明することということで、よろしくお願いします。次回、総合教育会議と定例会を10月24日に開催します。よろしくお願いいたします。皆さんから何かありませんでしょうか。

大内委員 新しい学校の場所は、議会で了解済ですか。

教 育 長 山元中と山下小の敷地、学校用地を使って整備をするということをお説

明しています。

教育総務課長 以前に議会に説明をしまして、その後に町民説明会に臨んでいます。

大内委員 わかりました。

教 育 長 山元中と山下小を使うということで、ここでいいのかという声が、坂元の説明会で、意見をいただいたところです。ただ、そういう方向で町が進めたいということは、議会でも了解は得ています。後は具体的にどういう建て方をするかということです。他に皆さんからないですか。視察の関係で、女川の件について、事務局からありますか。

泉田班長 はい。11月7日の件ですが、昨日、女川の方から二次案内が届きまして、内容を確認したところ、各自で申し込むようなQRコード方式でした。委員の皆様の方は、事務局の方で代行して一括で申し込み等手続きを致します。後日メール等で、詳細の部分と最終確認をさせていただいた上で、11月5日までの申し込みで十分間に合うようになっていました。あとご連絡をさせていただきます。公開授業が算数と音楽あと総合ということで、当日は午後4時終了予定です。

教 育 長 宿泊予定でしたが、翌日に学習発表会がある為、2、3人、女川に行くのも難しいということがありましたので、宿泊ということでお話をしていたのですが、日帰りになります。ちょっと帰る時間が遅くなるかなと思います。実施日は、11月7日金曜日です。翌日、土曜日に美里町の新しい中学校を見られればと思っていたのですが、またの機会にいたします。教育委員の皆さんは、女川は見られたことないですね。驚くような施設です。

.....
教 育 長 教育委員の皆さんから何かありましたら、お願いします。ないので以上をもちまして、令和7年度第6回山元町教育委員会定例会を閉会します。

7 閉 会 午後4時30分

教育総務課総務班長 泉田 智久

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

令和7年/0月 24日

会議録署名委員 横山 真理子

令和7年/0月 24日

会議録署名委員 大内 悦夫